



第 40 号
2014 年 3 月 28 日

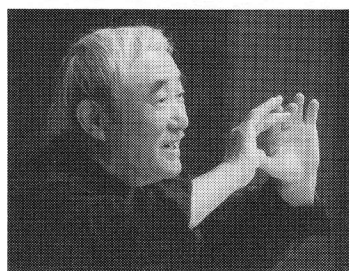


埼玉県合唱連盟
〒330-8557 さいたま市浦和区常盤4-12-13
(朝日新聞さいたま総局内)
TEL 048-824-8161
FAX 048-831-5310
<http://saicl.net/>

小高先生を偲んで

去る平成25年11月28日（木）に埼玉県合唱連盟顧問の小高秀一先生が73歳で御逝去されました。謹んで哀悼の意を表し、お悔やみ申し上げます。

さて、小高先生は、埼玉県合唱連盟役員として、昭和50年度から昭和56年度まで「地区理事」、昭和57年度から昭和59年度まで「監事」、昭和60年度から昭和61年度まで「理事（主任）」を歴任され、昭和62年度から平成4年度までは「副理事長」をお務めになり、平成5年度から平成12年度までは4期8年にわたり「第3代理事長」をお務めになりました。平成13年度からは「顧問」をお務めいただき、現在に至っております。まさに、長年にわたり、埼玉県合唱連盟の牽引者として、連盟発展のために御尽力をいただきました。

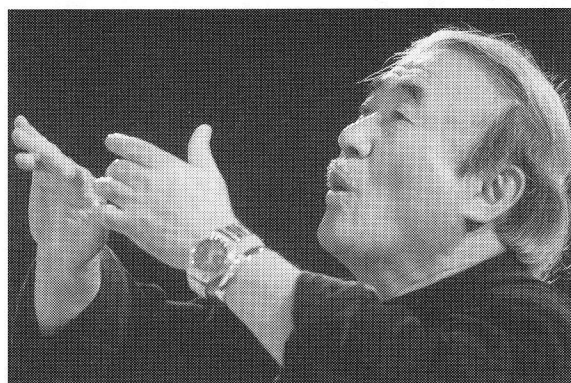


小高先生は、たいへん気さくで温かく優しいお人柄で、ユーモアのセンスをお持ちで、多くの方から慕われておりました。埼玉県立芸術総合高等学校の初代校長を歴任されるなど教育者としての重責を担われるとともに、川越牧声会やイル・カンパニーレなど多くの合唱団の指揮者としても精力的に活躍されました。これも先生の卓越した音楽的な指導力と豊かな人間性の賜物と推察いたします。

小高先生の音楽に対するひたむきで情熱的な姿勢は、常に我々に大きな示唆を与えてくださり、たくさんのお話を御教示いただきました。今後我々がなすべきことは、小高先生の合唱に対する並々ならぬ情熱や思いを継承していくことであると思います。微力ではありますが、全力でこれからも埼玉県の合唱音楽の普及と埼玉県合唱連盟の発展に取り組んでまいり所存でございます。

結びに、小高秀一先生の埼玉県合唱連盟への多大なる御貢献に対し、心から尊敬と感謝を捧げ、先生の御冥福をお祈り申し上げます。

（理事長 北川 裕）



第 66 回

全日本合唱コンクール全国大会

2013年10月26日(土) 高等学校部門A・B

10月27日(日) 中学校部門(混声・同声)

於：広島県／ふくやま芸術文化ホール

【高等学校部門Aグループ】

松伏高等学校合唱部

部 長 阪田 瑠那

私達は、先輩方が築き上げた伝統を受け継ぎ、4年連続6度目の全国大会出場を果たすことができました。また、金賞並びに広島県教育委員会賞を受賞できたことを部員一同大変嬉しく思っています。

練習は厳しく、多くの困難に直面しましたが、聴いてくださる方々の心に響く演奏を目指し、部員同士で話し合い、時にぶつかり合い練習を重ねました。

本番では、気持ちを一つに、精一杯演奏することができました。この演奏ができたのも、日頃から私達を支えてくださっている先生方、家族、いつも温かく応援して下さる多くの方々のお陰だと思っています。心から感謝しています。

今後も皆様に愛される合唱部を目指して努力していきたいと思いをします。



金賞・広島県教育委員会賞

【高等学校部門Bグループ】

星野高等学校音楽部

部 長 荒川 麗

埼玉県合唱連盟、全日本合唱連盟関東支部の御推薦により、関東大会、全国大会への出場ができましたこと部員一同心より感謝申し上げます。昨年度、私達は関東大会において金賞をいただきましたが、全国大会出場はなりません。会場で泣き崩れる先輩、立っていることができず壁にもたれ掛かり、言葉も出ない私達。悔しさと悲しみが入り混じり、今まで経験したことのない挫折感を味わいました。私達の演奏に何が欠けていたのかを顧問の先生方とともに懸命に考え、話し合いを重ねました。すると、朝練・昼練で自主練習をする部員、先生に個人レッスンを積極的にお願いする部員が次第に増え、演奏の質の向上を自覚するようになりました。例年になく厳しい練習が続きましたが、音楽的な喜びは以前に比べて増していったのです。そして今年度、新潟での関東大会に於いて金賞(支部長賞)をいただき、全国大会の舞台に立つことができました。「正しい努力をすれば報われる」という当たり前のことを、身をもって感じられた貴重な1年となりました。



銀 賞

【中学校部門混声合唱の部】

春日部市立武里中学校合唱部

部 長 中村 綾花

副部長 影山 彩音

顧 問 島方 麻美

私達は吹奏楽と合唱の両方を日々練習している吹奏楽・合唱部です。今年度から1年生も全員が出場、兼部男声有志と合わせると関東大会初出場の初心者30人以上、さらに顧問の先生も新しく代わりました。そんな中、念願の全国大会2度目の出場をととても嬉しく誇りに思い、「音楽を通して自分達に完全に消化できる言葉で、魂の昇華を祈りながら未来への決意を切々と訴える」涙が溢れ出るような感動を聴いている人に地球上の魂に伝えたい、21世紀最高の演奏をしたいと思いました。これからも仲間を信じ、たくさんの方々支え・応援があつてこまでくることが出来たのだという、感謝の気持ちを忘れずに「音楽は心」をモットーに頑張りたいです。



銅 賞

【中学校部門同声合唱の部】

栄東中学校コーラス部

部 長 新 海 愛

関東支部代表として全国大会への切符を手にしたときの喜びは、とても言葉では伝えきれないものでした。

昨年、一昨年と先輩たちの背中を見て学び、足を引っ張らないようにと必死に追いかけてきた私たちが、今年は最上級生として後輩を導いていく立場となり、戸惑いやプレッシャーに悩んだこともありまし

た。また、練習を重ねるにつれて壁にぶつかり、もがき苦しんだことも多くありました。そういったハードルを部員全員で力を合わせながら乗り越え、一步一步成長を重ねながら臨んだ今回のコンクールを通し、私たちの得たものはとても大きくかけがえのないものになりました。

素晴らしいホールと満員の聴衆の中、私たちの演奏を全国のみなさんに届けられたことは、部員全員の誇りです。

今年、私たちが選んだ「森へ」と出会ってから半年間、自然の魅せる様々な表情をより繊細に、より幻想的にと試行錯誤しながら、和音の響きを磨き、バランスを整え、と悩めば悩むほど少しずつ表現を深めていけた気がします。私たち3年生にとって中学校最後のステージを迎えるにあたり、今日までの練習を信じ、仲間を信じて、心を一つにステージに立つ事ができました。金賞を受賞できたことはもちろんですが、ステージを降りた時、皆が笑顔でいたことがとても嬉しかったです。

最後になりましたが、いつもそばで温かく見守ってくれた両親、校長先生をはじめとする諸先生方、また、応援してくださいましたすべての皆様に、心から感謝の気持ちを申し上げます。ありがとうございました。



金 賞

所沢市立狭山ヶ丘中学校合唱部

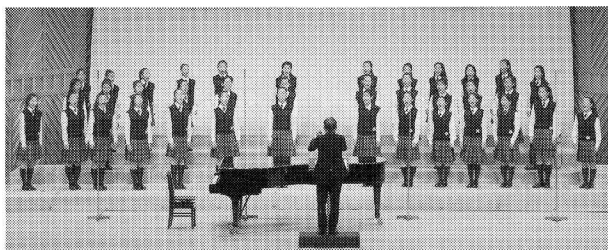
部 長 遠 藤 優 花

副部長 中 村 紅 葉

狭山ヶ丘中学校合唱部は過去において、数々の大会に出演してきた伝統ある部です。現在は宮本隆久先生、また今年度着任された山下マリ子先生のご指導のもと、部員27名で新たな伝統を築くため日々練習しています。

今年度のコンクールで演奏した「日の出」「朗詠譜」はどちらも取り組んだことのない雰囲気のある音楽でしたので、最初は未知の音楽にふれるように、手探りの練習でした。それでも2曲それぞれの世界観を表現できるよう、曲の読み取りを深め、全国大会ではその成果を発揮することができました。

最後になりましたが、校長先生をはじめとする先生方、保護者の皆様、そして埼玉県合唱連盟の皆様へ深く感謝致します。本当にありがとうございました。



銀 賞

撮影：スタッフ・テス(株)

2013年11月23日(土)・24日(日) 大学職場一般部門

於：千葉県／千葉県文化会館

【大学職場一般部門室内合唱の部】

合唱団「あべ犬東」

指揮者 中 尾 一 貴

舞台から客席を見上げた時、目の前に広がったのは一杯に埋まった客席でした。さすが全国大会、やはり一味違う。会場は熱気に包まれていました。

全国大会はコンクールというよりお祭りに近いと思います。県大会、支部大会はやはり賞が気になり、不思議な緊張感が漂ってしまいます。しかし、全国では、そのような緊張感から解放された自由な音楽が満ち溢れていました。次から次に披露される素晴らしい音楽には、「アマチュアでもこれだけ出来るのか！」と心を揺さぶられました。

県大会銅賞から2年、全国大会への出場を通じて得た経験と積み重ねた時間は、私達の宝物となりました。同時に、合唱のさらなる可能性も知りました。

その可能性を体現するため、そして合唱のさらなる発展に貢献するため、これからも精進して参ります。



銅 賞

撮影：(株)大阪フォトサービス

2013こどもコーラスフェスティバル

2013年8月4日(日) 於：東京都／昭和女子大学人見記念講堂

Wings Jr.

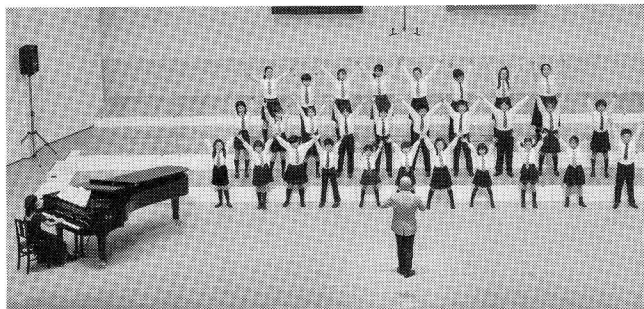
団員 南雲 千尋

Wings Jr.は今回初参加でした。全国の合唱団の人達と歌うことはもちろん初めてでとても緊張しました。

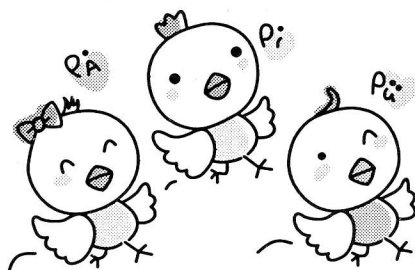
1日目のアトリエという時間では武田雅博先生に丁寧に声を創ることを教えていただき、曲に込められた思いを表現していくことの大切さも知りました。

2日目の本番のステージでは緊張感がありましたが、とても楽しく歌と踊りを披露することができたと思います。全体合唱「Dona nobis pacem」で全国から集まった合唱団の人達と一つになれたように感じました。

先生方に指導して頂き、より一層合唱の楽しさを知ることができ、本当に良い経験ができました。ありがとうございました。



撮影：㈱大阪フォトサービス



第28回国民文化祭・やまなし2013

ジュニアコーラスの祭典inほくと

2013年8月5日(月)・6日(火) 於：山梨県／高根ふれあい交流ホール

さいたま市立海老沼小学校合唱部

部長 勝部 琳

私達海老沼小学校合唱部は、8月4～6日に第28回国民文化祭やまなし2013「ジュニアコーラスの祭典inほくと」で演奏するために、2泊3日の演奏旅行に行って来ました。自分達が歌うだけでなく、現地では、兵庫稲美青少年少女合唱団さんと交流演奏会をしたり、コンサートでは他の団体の皆さんやNYヤングピープルズコーラスの皆さん達の演奏を聴いたり、合同合唱をしたり、交流カレーパーティーで全国の合唱団の方と友達になったりと、本当に貴重な経験をさせて頂きました。私にとっても、小学校生活最後の夏休みに3年間続けた合唱部の仲間と、心に残る思い出ができました。お世話になったたくさんの方々、本当にありがとうございました。



第29回 埼玉県合唱講習会 SAITAMAコーラスワークショップ2013秋

2013年11月23日(土) 於：さいたま市 プラザウェスト



平成25年11月23日、さいたま市桜区のプラザウェストでSAITAMAコーラスワークショップ2013秋が行われました。

春のワークショップと色を変え、秋はなるべくコンクールなどをあまり高く意識せず、好きな合唱に楽しく触れながら充実した趣味の一日を過ごしていただけたらと思います、今回の企画をしました。講師は雨宮昌子先生、午前・午後とも発声の講習を、じっくり、たっぷりレッスンしてくださいました。お腹と喉だけでなく、息や背骨、耳など、身体の様々な部分に関して知覚しやすいように、丁寧にユーモア溢れる素晴らしい講習でした。

発声の講習というところにも思われがちですが、歌う立場としては常に意識としてついてくるものです。特に一般の合唱団の練習スタイルからすると、一回の練習の中に占める発声練習の時間はなかなか満足に取れるものではありません。今回参加された方は200名以上いらっしゃいましたが、まる一日発声にじっくりと取り組んでいただき、初心者の方も経験者の方も、また熟練された方々にもきつとご満足いただけたことと思います。

午前・午後とも、1時間発声の講習を受けた後、参加者で合唱をしました。午前「君をのせて」、午後「河口」。理事の指導によるパート練習を経て、ステージで合唱をしました。聴き慣れたレパートリーでも、発声に気をつけて合唱すると、ハーモニーがより美しく聴こえます。まさにこのハーモニーが、この日の練習の成果でした。

今後も皆様の合唱ライフに少しでもお役に立てるよう考えて、講習の企画運営をしていきたいと思いますので、是非ご意見・ご要望をお寄せください。また、今回参加されなかった皆様も、次回は是非参加検討をしてみてください。

(常務理事 小松 直詩)

参加された方々の感想

秋のコーラスワークショップに初めて参加し、小春日和の中、わくわくした気持ちで受講いたしました。初心者向け発声練習とあって、雨宮先生のご指導は、わかりやすく、声は「体が楽器です。」と話され、実際に声を出してみて「なるほど」と感じられるご指導でした。午前中だけの参加でしたが、最後は参加者全員の大合唱、中学生～大人までと、胸が「ジーン」とし有意義な時間を過ごし、とても勉強になり、これからも歌っていききたいと思います。

鴻巣市民混声合唱団 鈴木 洋子

今まで発声の基礎をくわしく学ぶことが少なく、なんとなくでしてきたことを、1からわかりやすく教えてもらえることができた、ためになりました。

これからは教わったことを普段から意識していきたいです。

浦和明の星女子

中学高等学校グリー部

大岡 未羽



非常に有意義な1日でした。講師の雨宮先生には“身体”という楽器の仕組みから、声の出し方、さらに午後には曲を使った指導までしていただき、まさに基礎から振り返ることができました。

ありがとうございました。

混声合唱団 獅子

遠山ちひろ

基本に立ち返って勉強させていただき、参考になりました。

男声合唱団 メンネルA.E.C.

高橋 学



第 25 回

埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト

2014年1月17日(金) 高等学校の部

18日(土) 中学校の部

19日(日) ジュニア・ユース・レディー・一般の部

於：久喜総合文化会館

第25回埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテストが1月17日(金) 高等学校部門を皮切りに、18日(土) 中学校部門、19日(日) ジュニア・ユース・レディー・一般部門と全3日程で開催され、今年も熱戦が繰り広げられました。

特に高等学校部門では参加団体数が65を数え、審査を担当された先生方にとっても頭を抱える激戦になりました。

また、出演団体の熱演の陰には、周到な準備・スムーズな進行に全力をそそいでくださった合唱連盟理事の諸氏をはじめとして、当日係員としてお手伝いいただいた各合唱団のメンバーの方々の深いご理解とご協力の支えがありました。

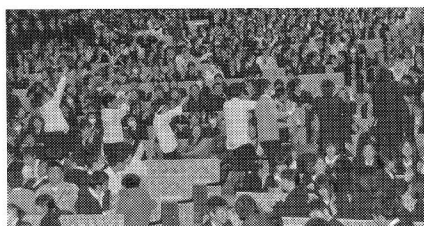
ここに深く感謝申し上げます。

アンサンブルコンテストでは少人数ならではの選曲、そして緻密なアンサンブルがその最大の魅力とも言えるでしょう。ルネサンスバロックの宗教作品、世俗作品をはじめロマン派や近現代の外国作品、また、日本の童歌や民謡、そして現代の作品まで、個性豊かなプログラムと演奏が楽しめました。

3日目一般部門の終演後には、高等学校部門と中学校部門での上位団体を迎え「優秀団体演奏」を開催しました。高等学校部門からは県立伊奈学園総合高校音楽部、県立芸術総合高校合唱部が、中学校部門からはふじみ野市立大井中学校音楽部A、所沢市立狭山ヶ丘中学校合唱部がそれぞれ出演し、その見事な演奏に会場からはため息とともに大きな拍手がわきました。部門が違う団体の演奏は普段なかなか聴く機会がなく、こういった演奏会の存在はとても刺激になります。次年度以降も是非とも継続していきたい企画です。

さて、平成元年に記念すべき第1回のSVECが開催されてから、早いもので四半世紀が経ち、今回で25回の節目を迎えました。その間、よりよい響きを求め県内でも指折りの音楽ホールで開催したり、また、SVECが徐々に浸透し盛んになっていく中、出演団体数の増加に伴いより多くのキャパシティと良い響きを備えたホールを…といった具合に、よりよい運営を模索しながら歩んで参りました。今後も改善を要する課題を多く抱えておりますが、連盟の会員の皆様方のご協力をいただきながら善処していく所存でございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

(常務理事 石山 明)



Ladies Choir 潮の音

団長 藤田 智子

レディスクワリア潮の音は今年創団20年を迎えます。この節目に創団当時に歌った「MISSA SIMPLEX」を原点に戻って今のメンバーで歌おうという挑戦のステージでした。なにより合唱好きで練習好きなメンバーと、あくまでも粘り強く妥協しない山根先生と、この曲に取り組む日々は楽しいだけの練習ではありませんでした。けれどもそんな練習の中で、合唱の奥深さと共に仲間と歌う事の心強さをあらためて実感しました。この度金賞をいただき、私達はまた新たな次のステップへ踏み出したいと思えます。



い山根先生と、この曲に取り組む日々は楽しいだけの練習ではありませんでした。けれどもそんな練習の中で、合唱の奥深さと共に仲間と歌う事の心強さをあらためて実感しました。この度金賞をいただき、私達はまた新たな次のステップへ踏み出したいと思えます。

撮影：スタッフ・テス様

第25回 埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト審査結果

★高等学校の部 (1/17)

- 【金 賞】浦和第一女子高校音楽部 B (知事賞)、星野高校音楽部 B (教育長賞)、星野高校音楽部 A (総局長賞)、浦和第一女子高等学校音楽部 A、伊奈学園総合高校音楽部、川越女子高校音楽部、芸術総合高校合唱部、久喜高校音楽部 B、小松原高校音楽部 A、松伏高校合唱部 A、久喜高校音楽部 A、西武学園文理中学・高校合唱部、大宮高校音楽部 A、大宮高校音楽部 B、浦和高校グリークラブ B、小松原学園混声合唱団、松伏高校合唱部 B
- 【銀 賞】松山女子高校音楽部 C、埼玉栄高校コーラス部、星野高校音楽部 C、浦和高校グリークラブ A、熊谷女子高校音楽部 B、熊谷女子高校音楽部 A、県立川越高校音楽部 A、不動岡高校音楽部 B、松山女子高校音楽部 A、川越南高校音楽部、熊谷高校音楽部 A、大宮光陵高校合唱団 A、小松原高校音楽部 B、県立川越高校音楽部 B、熊谷高校音楽部 B、慶應志木高校ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 B、春日部高校音楽部、小川高校音楽部
- 【銅 賞】不動岡高校音楽部 A、松山女子高校音楽部 B、さいたま市立浦和南高校音楽部、秩父高校音楽部、春日部女子高校音楽部 A、川口市立川口総合高校音楽部、大宮光陵高校合唱団 B、春日部女子高校音楽部 B、坂戸西高校音楽部、熊谷西高校合唱部、開智未来中学高校コーラス部、慶應志木高校ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 A、所沢北高校音楽部
- 【優良賞】松山高校音楽部 (奨励賞)、秋草学園高校音楽部、川越西高校合唱部、淑徳与野高校音楽部、栄北高校コーラス部、上尾南高校音楽部、浦和学院高校コーラス部、寄居城北高校コーラス部、白岡高校音楽部、春日部共栄中学高校合唱部、岩槻高校合唱部、鳩ヶ谷高校合唱同好会、川口北高校コーラス部、久喜北陽高校コーラス部、羽生第一高校コーラス部、細田学園高校合唱部、花咲徳栄高校コーラス部

★中学校の部 (1/18)

- 【金 賞】ふじみ野大井中学校音楽部 A (知事賞)、所沢狭山ヶ丘中学校合唱部 (教育長賞)、所沢向陽中学校コーラス部 (総局長賞)、栄東中学校コーラス部 B、栄東中学校コーラス部 A、春日部武里中学校合唱部 A、川口南中学校、さいたま城南中学校合唱団、春日部中学校合唱部 B、秩父第一中学校コーラス部
- 【銀 賞】星野学園中学校音楽部、羽生東中学校音楽部、春日部中学校合唱部 A、所沢南陵中学校合唱団、ふじみ野大井中学校音楽部 B、春日部豊春中学校混声合唱団、春日部武里中学校合唱部 B、伊奈小針中学校合唱部
- 【銅 賞】さいたま宮原中学校合唱部、蕨第一中学校音楽部、所沢中学校、川口青木中学校コーラス部 A、浦和明の星女子中学校グリー部、熊谷大原中学校合唱部、宮代須賀中学校合唱部、熊谷富士見中学校音楽部、大妻嵐山中学校コーラス部
- 【優良賞】熊谷東中学校合唱部 (奨励賞)、川口西中学校音楽部、日高高根中学校有志合唱団、川口青木中学校コーラス部 B、さいたま宮前中学校合唱部、深谷上柴中学校音楽部、加須昭和中学校音楽部、久喜中学校合唱部、小鹿野中学校音楽部

★ジュニアの部 (1/19)

- 【金 賞】所沢フィーニッシュ少年少女合唱団 (教育長賞)、春日部八木崎小学校合唱団 (総局長賞)
- 【銀 賞】Wings Jr. B、Wings Jr. A
- 【銅 賞】春日部ジュニアコーラス、児童合唱団ピアーチェ
- 【優良賞】歌輪島 (奨励賞)、深谷市少年少女合唱団

★ユースの部 (1/19)

- 【金 賞】Paradise Relax (教育長賞)、voces kunel (総局長賞)、彩の国コンソーシアム合唱団 KIRARA ☆ Mixed
- 【銀 賞】合唱団 amore、埼玉栄OB・OG会、混声合唱団 獅子
- 【銅 賞】アンサンブル・シュル フラウエン、Korus Fenyö「コールシュ フェニユー」、Chor Kraut
- 【優良賞】Raison detre (奨励賞)、合唱団 久遠

★レディーの部 (1/19)

- 【金 賞】Ladies Choir 潮の音 (教育長賞)、コール・ドルチェ (総局長賞)
- 【銀 賞】T-Croce、コーラル・デージー
- 【銅 賞】浦和ブルーコーラス、ピアチェーレ
- 【優良賞】がらがらどん (奨励賞)、女声合唱団「彩花」

★一般の部 (1/19)

- 【金 賞】Utabonne (知事賞)、Wings (教育長賞)
- 【銀 賞】コール・マーガレット (総局長賞)、女声アンサンブル Olive
- 【銅 賞】コーロ・ルリオ、Porta Libera KT
- 【優良賞】混声合唱団 川越牧声会 (奨励賞)、男声合唱団 メンネルA.E.C. (奨励賞)

下線の団体は関東大会出場

第 3 回

関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト

2014年3月16日(日) 小中学校部門・高等学校部門・一般部門

於：群馬県／前橋市民文化会館

Utabonne

代表 塚越 あゆみ

昨年夏に団を結成。9月から練習を始め、わずか5か月。埼玉県大会の審査発表で「県知事賞」と言われたときは、あまりにも予想外の結果に、何が起きたのかわかりませんでした。

団員は、中学や高校時代に合唱に打ち込んだ人ばかり。再び歌を歌いなくなり、世代を超えて、懐かしの恩師のもとに結集しました。10年以上音楽のブランクがある団員もたくさんいますが、いま少しずつ感覚を取り戻しているところです。

このたびの大会では、満足度100%には届きませんでしたが、これもいい経験。近いうち、みなさんに聞き入ってもらえる歌声を届けられるように、少ない練習を大切にしていきたいと思います。

乞うご期待！

撮影：スタッフ・テス様



審 査 結 果

小中学校部門 【銅 賞】 ふじみ野市立大井中学校音楽部

高等学校部門 【金 賞】 星野高等学校音楽部、県立浦和第一女子高等学校音楽部

一 般 部 門 【銀 賞】 Utabonne、Paradise Relax

第68回関東合唱コンクール審査結果

2014年9月21日(土) 中学校部門(混声・同声) 於：新潟市民芸術文化会館

2014年9月22日(日) 高等学校部門(A・Bグループ) 於：新潟市民芸術文化会館

2014年9月29日(日) 大学職場一般部門 於：静岡市清水文化会館

中 学 校 混 声	【金 賞】 春日部市立武里中学校合唱部 【銀 賞】 春日部市立豊春中学校混声合唱団、所沢市立三ヶ島中学校合唱団 【銅 賞】 所沢市立南陵中学校合唱団
中 学 校 同 声	【金 賞】 栄東中学校コーラス部、所沢市立狭山ヶ丘中学校合唱部、所沢市立向陽中学校コーラス部、ふじみ野市立大井中学校音楽部 【銀 賞】 春日部市立春日部中学校合唱部
高 等 学 校 A	【金 賞】 県立松伏高等学校合唱部 【銀 賞】 県立芸術総合高等学校合唱部、県立伊奈学園総合高等学校音楽部
高 等 学 校 B	【金 賞】 星野高等学校音楽部(支部長賞)、県立久喜高等学校音楽部、県立浦和高等学校グリークラブ 【銀 賞】 県立松山女子高等学校音楽部、県立浦和第一女子高等学校音楽部、県立大宮光陵高等学校合唱団、県立川越高等学校音楽部、県立熊谷女子高等学校音楽部
大職一般ユース	【銀 賞】 M.I.混声合唱団・西武学園文理高校合唱部、合唱団amore
大職一般室内	【金 賞】 合唱団「あべ犬東」、scatola di voce
大職一般混声	【銀 賞】 混声合唱団 川越牧声会 【銅 賞】 浦和混声合唱団
大職一般同声	【銀 賞】 La Mer

下線の団体は、全国大会出場

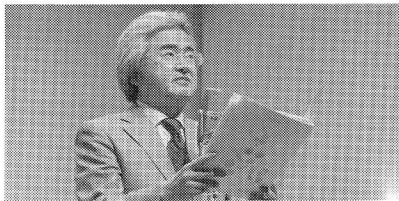
第 37 回

全日本おかあさんコーラス埼玉県大会

(第39回おかあさんコーラス埼玉県大会)

2014年3月8日(土)・9日(日) 於：和光市民文化センター

♪ 華やかな歌声が響き渡り、おかあさんコーラス大会が終了しました ♪



第37回全日本おかあさんコーラス大会が盛大に開催できましたことを、心から感謝申し上げます。

本年より、一部選考も取り入れ、関東大会出演団体発表も演奏後という新しい試みに挑戦いたしました。2日目の演奏終了後、抽選及び結果発表会にも沢山の方に参加していただき、会場を盛り上げていただきました。

また、招待演奏では小松原高等学校音楽部の皆様に力強く素晴らしい歌声を聴かせていただきました。ありがとうございました。

関東大会出演団体の皆様、おめでとうございます！7月千葉の会場で素敵な演奏を披露してきてください。

2日間皆さんの演奏に対し、講師の3人の先生方からも温かいお褒めの言葉と御指導をいただきました。

大志万明子先生・・・とてもレベルが高いですね。積極的に自分からどのように歌うか考えて表現できると更に良いですね。

鈴木 憲夫先生・・・話し言葉と歌う言葉を使い分けて歌いましょう。

高嶋みどり先生・・・声が皆さんきれいですね。耳をつかいながらハーモニーを大切に歌いましょう。等

平成27年は3月7・8日「鴻巣市文化センター、クレアこうのす」で開催します。

更に魅力的なコーラス大会を目指し、改善を図ってまいります。参加をお待ちしております。

また、来年お会いいたしましょう！

(常務理事 大舘 直美)



がらがらどん

代表 須長 尚子

第37回おかあさんコーラス埼玉県大会に出演して

『がらがらどん』は今年度から『子育てコーラス』を卒業し、合唱連盟に所属し新たな挑戦を始めたところです。

今回の大会も、同じ『母』としての立場で合唱に取り組む多くの方々の方に励まされ、そして感動いたしました。

忙しいからといい訳せず、個人個人がしっかり勉強し、その上で楽しい『合唱仲間』との交流をこれからも楽しんでいきたいと感じました。

御講評いただいた3人の先生方のアドバイスも本当にためになりました。これからの練習にしっかり取り入れ、更なる向上を目指していきたいです。

素晴らしいホールでの貴重な体験。もっともっとうまく歌いたい！自分たちはもちろん、聞いて下さる方に歌う喜びを伝えたい！そのためにもっともっと心を合わせて練習するぞー！と、思える素晴らしい一日になりました。ありがとうございました。これからも『がらがらどん』にできることを追求してまいります。



撮影：スタッフ・テス株

第37回全日本おかあさんコーラス関東支部大会推薦団体

7月5日(土)

女声合唱団「彩花」、コーロ・フォンターナ、mellowコール、ポモドーロ、レ・コンソグラ、ルシアス、
ゆうかり女声合唱団

7月6日(日)

浦和女声合唱団、ヴォーチェ・ピアンカ、紫苑の会、滯の会、三郷ジョイコール、コール・リラ

(関東支部大会出演順)

Tact vol.17



指揮者 廣 重 雅 己

全ての出会いに感謝して…

私が合唱の素晴らしさと感動を知ったのは大学生のときに、プロの合唱団のエキストラとして長野の小学校への演奏旅行に同行した時です。とくに、子どもたちには知らせずに訪問した特別支援学校では、学校に着くと子どもたちがこれまでに経験したことがないほど嬉しそうに迎えてくれました。演奏が始まると一曲ごとに大きな拍手をしてくれました。中には両手が合わない子どもたちもいましたが、それでも一生懸命拍手している姿は今でも忘れることができません。思わず涙を流しそうになったのを必死でこらえたことを今でも鮮明に覚えています。最後に全員合唱で「七つの子」を歌ったときに、音は外れていても本当に一生懸命歌っている子どもたちの姿は本当に素晴らしく思え、また、感動しました。この

とき、合唱に携わる仕事をやっていこうと決めました。

大学卒業後は、縁あって星野女子高校（現星野高校）に勤めることになりました。文武両道を教育方針に掲げていたこともあり、クラブ活動も盛んでした。それでも

- ☆ 音楽部を上達させるのには時間が掛かりましたが、コンクールや演奏会等で高い目標を持たせることにより、少しずつでしたが部員も増え活気も出てきました。部員数も60人を越え、コンクールで結果を出さなければという思いが強くなりましたが、なかなか関東大会出場への壁を破ることができず、思い悩んでいました。

しかし、埼玉県合唱連盟の役員に名を連ねさせて頂いたことが、壁を破るきっかけになりました。役員の皆様の仕事に取り組む姿勢は素晴らしく、合唱祭やコンクールだけではなくすべての行事に対して全力投球でした。

- ☆ 指導者の先生方は互いにライバル意識を持ちながらもお互いに勉強し合い、指導力を更に高めようとしていました。こうした努力があつてこそその関東大会や全国大会への出場なのだ、と痛感するとともに、こうした素晴らしい先生方との出会いのおかげで私自身も関東の壁を破ることができ、更に全国大会で金賞受賞を果たすことが出来ました。現在の私があるのは連盟のおかげで、本当に感謝しています。

- ☆ 現在は今まで学んできた知識を生かしながら、合唱を楽しむ人に少しでも喜んでいただけるように指導に励んでいます。私自身もこうして合唱に今でも携われることに喜びを感じると同時に、これまでの全ての出会いに感謝をしています。

新理事紹介！



浅 子 元 理事

子どもの頃から合唱が好きで、大宮の少年少女合唱団で歌い始めたのが合唱人生の始まりでした。現在埼玉第九合唱団に所属し年末に第九を歌い続けています。

埼玉県の合唱の発展のため尽力したいと思っています。



須藤るり香 理事

合唱団で歌う生活に連盟のお仕事も加わりました。まだまだ不慣れではありますが、皆さんが楽しんで演奏する場がさらに多くなるよう、携わっていきたいと思います。どうぞよろしくお願

いいたします。



関根 盛純 理事

30歳代半ばから始めた合唱は15年。今では合唱音楽にすっかり魅了され、複数の合唱団で歌う身となりました。合唱をこよなく愛する皆様が楽しい合唱活動を送れますよう、微力ながら裏

方として頑張っていこうと思います。



皆川 裕紀 理事

小学生の時に合唱団で歌い始め、中学・高校と音楽部に所属し、クール・ヴァン・ヴェールで女声合唱を追究して数十年！合唱のおかげで今の自分があります。様々な合唱の舞台を支える

お手伝いできましたら幸いです。

(五十音順)



告 知



SAITAMAコーラスワークショップ2014

SAITAMAコーラスワークショップ2013は、春と秋2回にわたり開催いたしました。多くの方のご参加、誠にありがとうございました。コーラスワークショップ2014では、さらに多くの企画を立ち上げ、皆様のご期待に添えるよう、計画を立てております。

ワークショップ2014では、再び開催を一日にしますが、6つの講座をご用意させていただきます。従来のNHK学校音楽コンクール中学校の部課題曲講習会（藤井宏樹先生）、全日本合唱コンクール課題曲講習会（須藤礼子先生、藤井宏樹先生）の講座に加えまして、パフォーマンスや簡単な振り付けを合唱に取り入れるための楽しいレッスン（劇作家・演出家・役者 山下裕士先生）、「この地球のどこかで」でおなじみの作曲家 若松敏先生の新曲を先生のご指導のもと、みんなで歌おう！といった講座を予定しています。また、全日本合唱コンクール課題曲講習会では、課題曲の指導方法について、講師の先生がモデル合唱団をもとに講義していただくスタイルを予定しています。5月11日（日）、和光市民文化センターにて、どうぞ、皆様奮ってご参加下さい！

第59回埼玉県合唱祭

埼玉県合唱祭へのご参加、並びにご協力、誠にありがとうございます。今後の合唱祭にも引き続きのご厚情を切にお願い致します。

さて、2014年度埼玉県合唱祭ですが、従来の形式を多少変えて、皆様のより参加しやすい形を試みようと考えています。ひとつは、一日2部制で行われていたのを3部制に変更致します。従来の2部制の場合、ホールでの滞在時間が長く、また第1部にご出演の皆様には、昼食の時間が大分遅くなってしまいうという指摘がございました。これを改善するために3部制を試みることに致します。これに伴い、事前の出演希望の提出については若干の変更をお願いすることになることをご了承下さい。もう一つの変更点は講師の先生方についてです。3部制にすることにより、各部2名ずつ、一日延べ6名の講師をお呼びする形となります。こちらも、日本合唱指導者協会の会員の方を何名か講師としてお呼びするという新たな試みを計画しております。詳しくは、要項をごらんください。皆様のご理解、ご協力をお願い致します。

彩の国男声コーラスフェスティバル2014

彩の国男声コーラスフェスティバル2013では、多数のご参加をいただきありがとうございました。参加の皆様からの色々なご意見を伺いながらフェスティバルを盛り上げたいという主旨のもと、アンケートを実施させていただきました。その貴重なご意見を参考に、2014年度の男声コーラスフェスティバルは、11月1日（土）、川口総合文化センター リリア 音楽ホールでの実施の運びとなりました。例年の良いところを生かしつつ、新たな企画も予定しています。講師には、お江戸コラリアーズ等の合唱団でご活躍の山脇卓也氏をお招き致します。山脇先生には、各合唱団の講評以外に、信長貴富氏作曲の「くちびるに歌を」の指導をお願い致します。そのレッスンには、個人、団体を問わず誰でも参加できる「その日限りの合唱団」を結成し、レッスンしていただく予定です。その第1回目の事前練習は、10月4日（土）に行われる男声コーラスフェスティバル打ち合わせ会終了後に、その場で行いたいと思っています（会場未定）。

彩の国男声コーラスフェスティバル2014への、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

平成26年度合唱コンクールの審査員について

第57回 埼玉県合唱コンクール

8月23日（土）

大職一般部門大学ユース合唱の部、高等学校部門

江上孝則、佐々木典子、清水雅彦、平松英子、保延裕史

8月24日（日）

小学校部門、中学校部門混声・同声

江上孝則、佐々木典子、清水雅彦、平松英子、保延裕史

8月31日（日）

彩の国部門、大職一般部門室内・同声・混声合唱の部

小畑恒夫、佐々木典子、清水雅彦、永井和子、保延裕史

第69回 関東合唱コンクール

9月27日（土）

中学校部門混声・同声（茨城県 県民文化センター）

河合孝夫、澤島富雄、鈴木茂明、樋本英一、渡辺三郎

9月28日（日）

高等学校部門A・B（茨城県 県民文化センター）

河合孝夫、澤島富雄、鈴木茂明、樋本英一、渡辺三郎

10月12日（日）

大職一般部門（群馬県 前橋市民文化会館）

河合孝夫、澤島富雄、鈴木茂明、樋本英一、長谷川冴子

コンクール参加団体は第69回関東合唱コンクール終了時まで、埼玉県合唱コンクール及び関東合唱コンクールの審査員に指導を受けることを禁じます。

♪ 私たちの場所

Stage

深谷市上柴中学校音楽部

顧問 大澤千恵子 ☆

本校は今年30周年を迎えました。生徒数は582名で深谷市内では一番大きな学校です。音楽部は現在21名で活動しています。夏に行われるコンクールに毎年出場して自分達の日々合唱に一步でも近づけるよう日々練習に取り組んでいます。また、地域とのつながりも大切にしたいと考え、市民音楽祭や夏祭り、福祉施設や小学校にも積極的に出かけて演奏させていただいています。部員を集めることに毎年苦労しているので、新年度の部員勧誘にも力を入れて、多くの新入部員が集まるよう工夫しています。今後もひとりひとりのレベルアップを目標に、部員全員で心をひとつに合唱に取り組んでいきたいと思っています。

☆

Blanc Bouleau

代表 飯山三五重 ☆

5年前、アカペラアンサンブルを専門に勉強されてきた斉藤暢子先生に出会い、その美しい歌声と音楽性に魅了され「Blanc Bouleau」が誕生しました。「白樺」という意味でブランブロー、愛称「ベベ」と名付けました。高原に美しくさわやかに立ち並ぶ白樺の子供の頃の幹は、か細く黒く、不揃いの木々はシダの中から逞しくしなやかに成長します。私達も新しい音楽に挑戦し頑張っております。歌う喜び、美しい響きを常に心掛け、それぞれが築いてきた人生が、音となり、魅力的に重なり合う瞬間の何ともたまらない喜びを知ってしまった私達です。でもまだまだベベ（赤ん坊）。たくさん経験をして豊かな音楽に出会っていききたいです。

☆

小松原高等学校音楽部

顧問 蛭田 光仁 ☆

こんにちは、小松原高校音楽部です。今年で創部11年目を迎えます。創部当初は、部員が5名しかおらず顧問も一緒になって発表していました。現在は、おかげ様で多くの行事に参加出来るようになりました。

つい先日は、おかあさんコーラス埼玉県大会に出演させていただきました。思いがけず部員達も大変な盛り上がりで、よき思い出となりました。また昨年7月には、青少年国際文化交流の企画で台湾演奏旅行に参加することが出来ました。

いろいろな素晴らしい体験をさせていただく中で、人の温かい心に触れ、心も豊かに成長していくのを感じます。これからも、男声合唱の素晴らしさを伝えられるよう努力していきたいと思っています。

☆

虹の会

代表 山本 貞子 ☆

牧野美紀子先生にご指導受けている水声コーラスと双葉コーラスが平成2年に虹色の橋で繋がり、人間味あふれる心豊かな合唱をめざして「虹の会」を発足し県合唱連盟に加盟しました。以後県と川越市合唱祭に毎年参加し、現在団員は44名です。今までに3回演奏会を開催しました。先生は常に発声練習に十分時間をとって下さいます。近頃では、団員一同年齢を重ねながらも女学生のような澄んだ声で演奏できるように、又笑顔になれるように、と熱心にユーモアをまじえながらも、妥協許さずにご指導して下さいます。先生の理想とする音楽には程遠いのですが、目標に向かって努力し、継続することに生きがいと喜びを感じる今日この頃です。

☆

編集
後記

*歌うことが健康によい理由

よくストレス解消にヨガやエアロビクスと聞きますが呼吸を整えることが心や精神を健全に保つポイントになるようです。怒ると呼吸が浅くなり吐く息が短くなります。寝ているとき笑っているとき歌うときは吐く息が長くなります。また、歌うことで舌やのど・下あごの筋肉を整え、美味しくご飯を食べ続けて栄養状態の改善に役立ちます。歌は十分に肺機能を使って新鮮な酸素をたくさん体内に取り込み血液の循環を良くし、脳や心臓・内臓を活性化させます。毎日の練習はこんなに良いことだったんですね! (理事 金田 典子)



住まい価値創造企業

POLUS

ポラスグループ

いつか、その街が
キミの誇れる
「故郷」になる。



週末はポラスの「見学会」へ!

ポラスの分譲

検索

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 Tel.048-989-9119 (宅建業:国土交通大臣(11)第2401号 済中央住宅)